

日本育療学会 小規模研修会

2008年10月18日土曜日 午後6時～8時

入場無料 申込不要



テーマ

エドゥアール・セガンによる知的障害教育成立過程と
「病弱児施療院」(現：ネッカー子ども病院)内の病弱教育学校
ーフランス社会における近代的福祉・医療・教育の成立の側面からー

講師：川口幸宏 学習院大学 教職課程 教授

研究課題：19世紀から現代に至る、日本、アメリカ、フランスをフィールドにした「生活と教育との結合」の教育史

研究課題に関連する主な著書論文等

『生活綴方研究』単著(白石書店)／『日本現代教育史』共著(新日本出版社)

『教師像の探究』単著(教育史料出版社)／『新教育学講義』編著(八千代出版)

『書くことによる教育の創造』(共訳書、大空社) 他

「19世紀初頭における二つの perfectibilité についての研究序論」

(学習院大学文学部年報) <近代知的障害教育の成立過程に関わる研究>



「病弱児施療院」1900
現ネッカー子ども病院

川口氏はこの病院を訪問して聞き取り調査を行い、「セガンのイディオ教育は、歴史過程において、病弱教育とリンクしているという視点を持つ必要があることを理解することができた」(エドゥアール・セガンの半生、2005 私家版)、という。

会場：キャンパス・イノベーションセンター 多目的室3

東京都港区芝浦3-3-6 最寄駅 都営三田線・浅草線三田駅(徒歩5分)

JR山手線・京浜東北線 田町駅(徒歩1分)